

令和6年4月30日

各位

株式会社 徳
ノリックス有限会社・有限会社和公
代表取締役 鷺岡和徳

前略、今月も業務に専心いただきありがとうございます。
これからは新緑の眩しい、1年間で最も過ごしやすい季節を迎えます。

さて本社の近くに「力餅食堂」という食堂がありランチタイムによく利用します。その店のメニューで私が大好きなのが「赤飯」です。昭和の頃、赤飯は庶民がなかなか口にすることができなかつた豊かさの象徴と言われていました。現在でも結婚式等では必ず縁起物として出されています。小豆を炊いてその出汁と一緒に餅米を合わせて蒸しあげて作ります。普通の家でも家族の誕生日や記念日にはご馳走としてよく出されていました。私はこの食堂で赤飯をいただく時、日々のささやかな出来事に幸せを見出していた当時の貧しかった日本人に思いを馳せるようにしています。貧しさに耐えながら懸命に働く日本人の美徳は今ほとんど見ることはできません。

それとは逆にあらゆるものが簡単に買うことができるようになった現在は物質的に豊かな時代と言われます。豊かになったから人に優しくできる人もいれば逆に人を見下して冷たくする人もいます。豊かさにしろ、貧しさにしろ、私たちは今現在私たちが置かれた環境の中でどういう生き方を選択するかを常に迫られながら生きています。

いかなる時でも周囲の環境や自分の弱さになびくことなく常に自分の生き方を見つめ直すような生き方をしたいと思っています。

【徳の経営理念】

「私たちはお客様のために常に新しいことに挑戦し、食生活に新たな価値を創造しつづけます。」

【徳のモットー】

「一膳入魂」～うまい料理は世の為、人の為～
すべては自分のために。
すべてはお客様のために。
すべては会社のために。
すべては社会のために。

来月も一緒に頑張りましょう

早々